高令者大学が交流会　横越→亀田

学んだものを生活の中に生かす

長瀬、大町さん等が意見発表

亀田、横越高令者大学の学習の一つとして、又今年で第三回目の交流会を去る九月二十一日、亀田町民会館において開催した。

会場の都合もあって、横越四十五名、亀田四十九名参加してもらった。

まず亀田公民館長が歓迎のあいさつ、つづいて亀田福寿大学代表の阿部由三委員長があいさつ、次に横越村田中教育長、山崎公民館長があいさつをした。

次に交流会で、参加者の中から「高令者大学で学んだ内容を日常生活の中にどう生かすか」ということでそれぞれ意見を発表してもらった。

発表者は横越三名、亀田五名でしたが、そのうち四名の意見を掲示させてもらった。

神崎政之（亀田）

新潟市で生れ、亀田へ転勤になり、ここがそのまゝ終着駅になった。自分は若い頃から碁、将棋、盆栽ましてやマージャンもできないので、退職した後は毎日が日曜みたいなもの、それで友達は、神崎はボケて早く死ぬだろうといってくれたが、高令者大学に入ったためはりあいができ、ちょっと死にそうもない。

長瀬二左衛（横越）

私は高令者大学に入学して、から四年目になります。私は大学に何を勉強いたさねばならないかと、心配しながら入学いたしました。入学した第一歩は仏教の話で、それは人間の歩む道についてでした。それらの話を聞き、私は先輩や祖先をうやまう気持が一層高まりました。

第二は、健康についての話でした。ここでは、暴飲暴食と無理な仕事はさけるようになりました。

第三は交通安全の話だったと思います。それから交通標識を良く見定めております。

第四に、家庭問題で嫁、姑の色々な出来ごとを聞きました。

第五に、学生同志の意見発表会のことでした。そこへでて、自分も人前で話ができるようになった、と思います。

第六に、老人の幸せとは何か、という事ですが、それは他人が自分の話相手になってくれることだと思います。

以上六項目のことを考え、私は高令者大学に入学して本当によかったと思います。

平井要吉（亀田）

ニワトリを五百羽余飼っている。これは趣味と健康づくりのため。そのためか七〇余才の今、医者にかかったことはない。今はよいと思ったことを〝熟慮断行〟しようと思っている。どんな良いことと思って、あまり早く実行するとおっちょこちょいと思われるので……。

これからは人のためになることをやり、又人のなにかのお世話をやりたい。これは生きがいにもなり、又健康になる。又これが人の務めであろうと思っている。

大町繁太郎（横越）

私は昨年より高令者大学の一員となり、講座も非常に有意義に思っております。

さて、本論の「高令者大学で学んだ内容をどう生かすか」でありますが、結論からいえば自分で学んだ内容を自分のものにし、先ず家族の者に知らせる。次に訪門客、訪門先の年輩者に、茶呑話的に披露する。

次はクラブの会合等があった場合要点を周知、伝達するこの三つであります。

それにはまず第一に、毎月の講座に努めて出席し、メモ的でもよいから記録して目分のものにすることで。書き留めることによって、注意を集中することが出来ます。

次は家族への周知でありますが、老人と言えども家族構成の大黒柱であり、現役であります。又婦人は一家の台所を受持つ主婦でありますが、勉強するには家族の協力と理解なくしては成り立ちません。

例えば家族の誰かが、「お前さん今日は大学で、何を習って来たネ……」等聞かれても「ん、あゝそれは……」位に言葉を濁し、ごまかしてはならないと思います。それを、「今日はね、村長さんから村政の現状について説明があって大変参考になった」等、又「今日は小学校を視察し、孫の教育の理解を深めた」等を具体的に説明し、息子夫婦に関心を持たせる等であります。

○その他毎月の学習内容を或る時は孫達夫々に適応した事柄を披露すれば「なる程高令者大学は意義ある講座だなあ」と家族の人に理解され、協力を得られるものと思います。

最後に、会合等による周知、伝達でありますが、実行はなか〳〵困難です。なぜなら、会合等議題が多く、又時間的に制約されているからであります。依ってこの周知、伝達は「交通マナー」「老人の健康管理の留意点」等の重大な問題にとどめています。

以上甚だ雑ぱくに申し上げましたが、誰にでもできる考え方と思います。

（注!! 発表内容は紙面の都合で一部カットしました。）

山びこ国体（長野）に――

佐藤恵美子（バスケットボール少年女子）
坂井八重（バスケットボール少年女子）
が出場!!

今年も国体が開かれ、長野市で開かれる本大会を〝山びこ国体〟と呼んでいます。この国体に、バスケットボール少年女子新潟県代表選手に、本村から二名選ばれました。十月十五日開会式が開かれ、熱戦がくり広げられることでしょう。本村選手にみなさんの声援をお願いします。

坂井さん　佐藤さん

新潟商業高校　二年
佐藤恵美子（木津上）

中学時代陸上競技部走高跳の選手として活躍、高校進学後はその走力とバネをバスケットボールに生かすことを自覚する。その成長は目を見張らせるものがある。

フォアードで　身長一六五㌢

新潟商業高校　一年
坂井八重（横越下）

御存知、昨年横中女子バスケット全国大会出場時のキャプテン、期待されて新商へ。その力は忽ちスタートメンバーの座を獲得、県大会を制し全国大会へ、その活躍はただおみごとと言えよう。

ガードで　身長一六三㌢

沢海地区

ソフトボール大会開く！

※※※※

女子の珍プレー続出

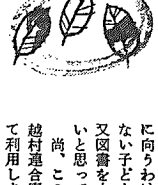
九月三日、部落の人々の親睦とレクリェーションを兼ねて、沢海グランドに於て、農家組合対抗ソフトボール大会を開催しました。

沢海は八つの農家組合があります。そこで八チーム編成となし、選手は男子五名、女子二名、中学生二名です。

午前八時半選手団入場、立川幸一体育部長の挨拶、伊藤寿栄選手の選手宣誓、市野瀬紘一体育指導員のルールの説明等があり、次いで分館長の始球で熱戦を展開、珍プレー迷プレーの続出で、応援席は爆笑と怒号で、グランドは一日、喚声の絶えることがありません。珍プレーの一例を挙げると、女子選手に限りますが、打席に入り、打ってもそのまゝ打席に立っているもの又一塁へ行かず三塁方向へ走る人、捕った球を一塁へ投げないで、必ず投手へ返す人、まさに迷プレーです。そのたびに爆笑、又爆笑の渦です。このような経過で十試合を消化して、午後三時全試合を終了致しました。続いて出場者全員による反省会をやり、その席上、来年は一回でなく数回やってほしいとかの注文も続出して、和やかな大会であった。同時にスポーツに対する意欲と理解を深めたものと思います。

成績は次のとおり

一位　第一農家組合
二位　第四農家組合
三位　第一、第八農家組合



旧中央保育園

横越分館として利用

旧横越中央保育園の跡地利用について村当局、教育委員会、公民館で協議した結果、本年十月より、「横越村公民館横越分館」として利用することになりました。

備品類がほとんどありませんが、施設が働いてくれる分館の活動のあり方を今後、横越分館役員、公民館で考えていきたいと思っています。

これから雨の多い寒い季節に向うわけですが、遊び場のない子ども達のために開放し又図書を少し用意していきたいと思っています。

尚、この分館の一室を、横越村連合青年団の事務室として利用します。この部屋に、青年団のいろ〳〵の資料を置き、又会議のできる場にもなります。そんなわけでこの一室については、青年団専用になります。

管理人は横越上、桜井正雄氏です。今後分館を利用したい方は管理人に申しでて、その指示にしたがって利用して下さい。分館が発足したばかりなので利用については不都合の点も多い事と思います。

これからは地域のみなさんの協力を得ながら、分館活動の発展を期したいと考えています。

管理人の電話番号
㊐ 二七五八番
㊗ 二〇四三番

サロン

四年　佐藤賢一

夏休みに見学した佐渡金山の坑内の様子をはり絵で表現したものです。

力強い抗木・昔金鉱を掘っていた人の様子を示す人形がぐっと目をひきます。それをひきたゝせているのが赤茶色の背景でしょう。

材料に古い電話帳、広告紙週刊誌のグラビアなどを使ったアイディアと、一つ一つ手でちぎって丹念に貼っていった努力は絵の出来映えと共にすばらしいと思います。

四年一組担任　佐藤とみ

商工会からのおしらせ

事業主（従業員）の退職金共済制度の申込み受付中です。

◎年末融資は十一月二十日迄にお申込み下さい。詳しくは商工会へ

◎珠算検定試験申込迫る!!
（1級～8級）
試験期日　十一月十九日(日)
受験場所　横越小学校
申込締切　十月二十日(金)
詳しくは商工会へどうぞ!!

カラオケ大会

出場者募集!!

○期日　十一月五日　午後
老人クラブ招待芸能祭で歌っていただきます。
○会場　横越小学校体育館
○申込み十月二十三日までに横越商工会へ。　その際住所、氏名、年令、電話番号曲目を明示して下さい。
○出場者数　二十五名程度とし、これを超えた場合は予選を行います。
○主催　横越村商工会青年部

▼おしらせ▲

民謡発表会

村の民謡団体が、日頃の成果を披露する「横越村民謡発表会」を左記のとおり開催します。

みなさんお誘い合せの上、ぜひおいでで下さい。

記

一、日時　十月二十九日(日)
二、場所　横越小学校
三、時間　午前九時開場
　　午前九時半開演
四、出演団体数　約九団体
（内、亀田民謡団体賛助出演二団体）
五、主催　横越村文化団体協議会